

日本地学教育学会 2021 年度 第 6 回 常務委員会議事録

日 時：2022 年 7 月 28 日（木）18 時 00 分～20 時 00 分

場 所：Zoom による web 会議

出席者：久田健一郎，伊藤 孝，上栗伸一，小関純一，中林俊明，西浦慎悟，澤口 隆，菅原久誠，高橋 修，内記昭彦，廣木義久，藤原 靖，松本一郎，宮下 治，吉本直弘，米澤正弘（計 16 名）

議 題：

1. 前回（第 5 回）議事録の確認

2. 2022 年度役員選挙結果について（米澤）

「役員選挙についての細則」に基づいて，2022 年度役員（会長，評議員および監事）の選挙が行われ，2022 年 7 月 14 日にオンライン会議において開票が行われた。開票の結果，

1) 会長（任期 2022～2023 年度）

役員選挙についての細則 12.1「会長は，有効投票数の過半数を得たもの」を適用。

川村 教一 得票 196 票

*有効投票数 199 票（過半数 100 票）／無効票 0 票（投票率 44.82%）

2) 評議員（任期 2022～2024 年度）

役員選挙についての細則 12.2「評議員は，地区ごとに有効得票数の最も多いもの 1 名，ただし，関東支部は，有効得票数順に 3 名まで」を適用。

木下 温（北海道・東北支部）

池崎文也（関東支部）

小泉治彦（関東支部）

松本 現（関東支部）

熊野善介（中部支部）

林 慶一（近畿支部）

林 武広（中国・四国支部）

松井智彰（九州・沖縄支部）

*有効投票数 194 票／無効票 0 票

3) 監事（任期 2022～2023 年度）

役員選挙についての細則 12.3「監事は，有効投票数の過半数の信任を得たもの」を適用。

大辻 永 得票 193 票

*有効投票数 196 票（過半数 99 票）／無効票 0 票

それぞれが選出されたことが選挙管理委員長から報告され，承認された。

3. 2022 年度評議員会・総会および島根大会の準備状況について（澤口・松本）

松本一郎副会長・島根大会実行委員長および庶務澤口から，2022 年度第 76 回全国大会島根大会および同時開催の IX GeoSciEd 2022 島根大会について進捗状況の説明があった。

2022年度評議員会は、8月21日（日）16時から島根県立産業交流会館（くにびきメッセ）1階多目的ホールにおいて、2022年度総会は、8月23日（木）14時から同会場において開催される。参加状況については、海外から30（オンライン71）名、日本からは126（オンライン38）名、計265名の参加が予定されている。また、新たに数カ所のミニ巡検を大会期間中に行うことになった。

4. 本年度地学教育功労賞・渡部景隆奨励賞・論文賞選考について（上栗）

本年度地学教育功労賞および渡部景隆奨励賞については推薦が無く、該当者無しとなった。また、論文賞については、「地学教育」3/4合併号の発刊が遅れているため、3/4合併号発刊後、審査を開始する。選考結果については、ニューズレターおよび「みんなの地学」で先んじて公表し、次年度滋賀大会で表彰が行われる予定である。

5. 2021年度事業報告（案）および会計報告（案）について（澤口・中林）

2021年度事業報告（案）および会計報告（案）について、庶務および会計から説明があり、質疑応答の上、それぞれ原案が承認された。

6. 2022年度事業計画（案）および会計予算（案）について（澤口・中林）

2022年度事業計画（案）および会計予算（案）について、庶務および会計から説明があり、質疑応答の上、それぞれ原案が承認された。本年度発行予定の「地学教育」3/4合併号、また、IX GeoSciEd 2022 島根大会特集号の印刷費について、次年度2022年度の会計に組み入れることになった。

7. 日本地学教育学会学会賞選考について（吉本）

「日本地学教育学会賞表彰に関する細則」に基づき、審査委員会（清水政義・富田晃彦・吉本直弘・米澤正弘）において、地学教育の発展への貢献および地学教育の研究業績を審査、その結果に基づいて選定された受賞候補者が常務委員会に提案され、受賞者が決定された。

受賞者：川村教一 氏
 ：榊原保志 氏
 ：宮下 治 氏（五十音順）

8. 日本理科教育協会の日本地学教育学会担当理事について（久田）

本学会も参加している日本理科教育協会の2名の担当理事について、現在担当の久田会長は川村新会長に交代することになった。宮下副会長は次年度以降も理事を担当する。

9. 「みんなの地学」無料配布の継続について（高橋）

「みんなの地学」第1号、第2号は広報のため無料配布していたが、次年度以降は継続しないことになった。

10. 入会者・退会者（中林）

入会者，退会者共になし。

*正会員 409，購読有料会員 24，購読無料会員 23，学生 10，在外 0，シニア会員 65，
名誉 3：合計 534.

11. その他

1) 「みんなの地学」編集委員会について（廣木）

次年度「みんなの地学」編集委員会は，本年度任期満了の委員を任期 2 年で再任する。

報 告：

1. 各種委員会報告

1) 「地学教育」編集委員会（西浦）

第 74 巻第 3 号および第 4 号は次年度に合併号として発行予定。2022 年度「地学教育」の購読者認証と冊子体購読申し込みのアナウンスを近日中に会員に案内する。

2) 「みんなの地学」編集委員会（廣木）

「みんなの地学」第 3 号は 7 月末に発行予定である。また，第 2 号の J-STAGE へのアップロードが完了している旨報告があった。

2. その他

1) 広報委員会（宮下）

全小理，全中理の全国大会において，日本地学教育学会の入会案内パンフレットを配布して広報していただけることになった。

2) 「おうちで地学 3」について（伊藤）

天文関係の教育実践をテーマに，「おうちで地学 3」が 6 月 18 日（土）オンライン（Zoom）で開催され，盛況であった旨が報告された。

*次回，2022 年度第 1 回常務委員会は，例年どおりであれば 9 月に開催予定。